

1 月 8 日

第 2 週分

回覧板

住民税申告、確定申告のお知らせ

令和7年度(令和6年分)の申告は次のいずれかの方法で申告してください。

1. パソコンやスマートフォンから電子申告する(確定申告)
2. ご自身で申告書用紙を用意して、郵送で申告する(確定申告・住民税申告)
住民税申告書：河津町のホームページからダウンロードしてください
(ダウンロードできない場合は、申し出をいただければ郵送します)
確定申告書：税務署へお問い合わせください
3. 申告会場で申告する(確定申告・住民税申告) ●サンワーク下田 ●河津町役場

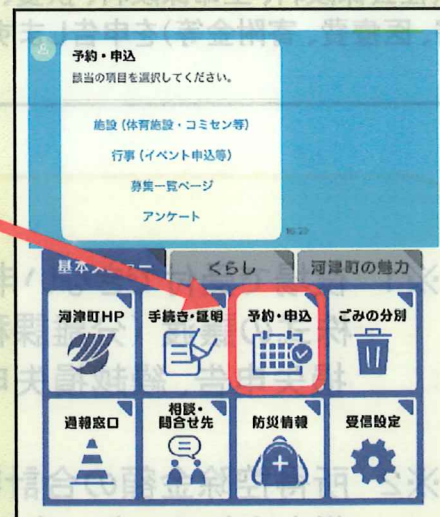
河津町役場で申告するには
LINE もしくは**電話**での**事前予約が必要**です
※予約受付開始1月14日(火)

① 河津町公式 LINE での予約

まずは河津町公式 LINE を友だち追加！



- ① トーク画面で「予約・申込」を選択
- ② 「行事(イベント申込等)」を選択
- ③ 「確定申告」を選択
- ④ 「予約する」を選択し、予約ページ案内に従って入力する



予約完了通知が LINE で届いて予約完了！

② 電話予約

電話番号 0558-34-1928
受付時間 8:15~17:00 ※(土日、祝日を除く)
担当部署 河津町役場 町民生活課 税務係

申告会場 河津町役場 2階 第2会議室
申告期間 令和7年2月17日(月)~3月17日(月) 土日、祝日を除く
9:00~16:00(12:00~13:00を除く)

☆ 消費税の確定申告、青色申告、譲渡所得(株式や土地建物の売却による所得)、住宅借入金控除、損失申告、繰越損失申告、雑損控除の申告及び贈与税の申告については、**役場では受付できません**ので、サンワーク下田で行っている税務署による確定申告会場で申告をしてください。

申告時の持ち物

※郵送で申告する場合は申告書に下記書類のコピーを添付してください

- 本人確認書類
マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証等
- マイナンバーがわかるもの
マイナンバーカード、通知カード、マイナンバーの記載された住民票
※ マイナンバーカードがあれば、本人確認とマイナンバーの確認が1点でできます。
- 令和6年中の収入や必要経費がわかるもの
給与所得源泉徴収票、公的年金等源泉徴収票、事業・農業・不動産所得等の収支がわかる帳簿・領収書等 ※ **事前に収入、経費の計算をお願いいたします**
- 各種控除に必要な証明書等
医療費控除の明細書(※ **事前の計算、作成をお願いいたします**)、生命保険・地震保険等の保険料控除証明書、国民年金保険料控除証明書等
- 振込先(本人名義に限る)の口座番号がわかるもの(所得税の還付を受ける方)

確定申告出張相談について

税務署の職員が来庁し、申告相談を行います。※事前予約制(役場での申告予約と同様です)

受付：令和7年2月26日(水)

受付時間：9:30~15:30(12:00~13:00を除く)

会場：河津町役場2階 第2会議室

※ 譲渡所得(株式や土地、建物の売却による所得)及び贈与税の申告相談については当会場では受け付けません。下田市民スポーツセンター(サンワーク下田)で行われる確定申告会場をご利用ください。

確定申告は便利な e-Tax で！

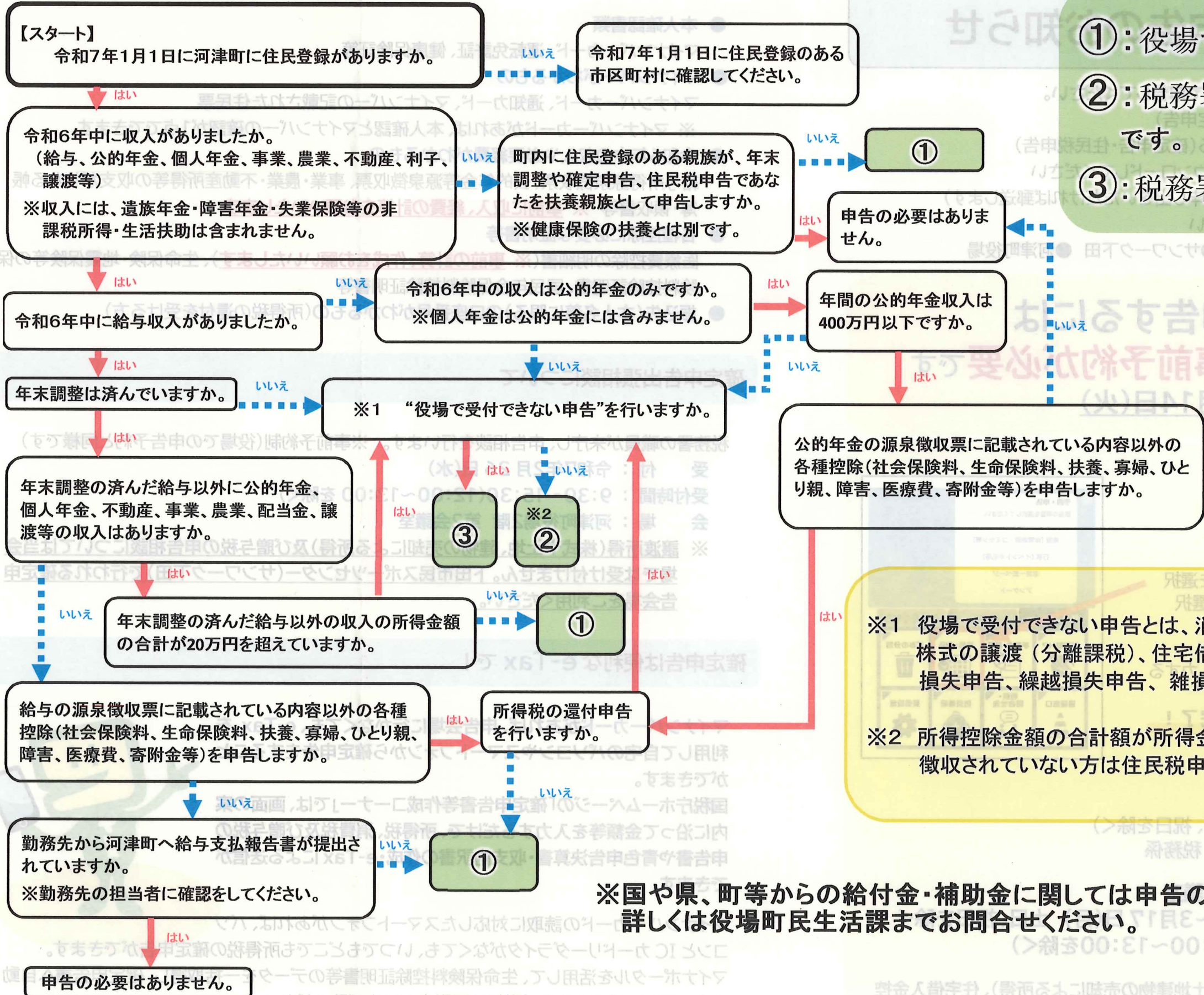
マイナンバーカードがあれば、申告会場に行かなくても、**e-Tax** を利用して自宅のパソコンやスマートフォンから確定申告をすることができます。

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に沿って金額等を入力するだけで、所得税、消費税及び贈与税の申告書や青色申告決算書・収支内訳書の作成・e-Tax による送信ができます。

マイナンバーカードの読取に対応したスマートフォンがあれば、パソコンと IC カードリーダーがなくても、いつでもどこでも所得税の確定申告ができます。マイナポータルを活用して、生命保険料控除証明書等のデータを一括取得し、確定申告書へ自動入力することができます。(詳細は国税庁 HP をご覧ください。)



河津町 申告フローチャート



- ①: 役場で住民税の申告が必要です。
- ②: 税務署または役場で確定申告が必要です。
- ③: 税務署で確定申告が必要です。

※1 役場で受付できない申告とは、消費税の申告や青色申告、土地建物、株式の譲渡(分離課税)、住宅借入金等特別控除の初年度の申告、損失申告、繰越損失申告、雑損控除の申告などです。

※2 所得控除金額の合計額が所得金額の合計を超える方で、所得税が源泉徴収されていない方は住民税申告となります。

※国や県、町等からの給付金・補助金に関しては申告の対象となるものもあります。
詳しくは役場町民生活課までお問合せください。

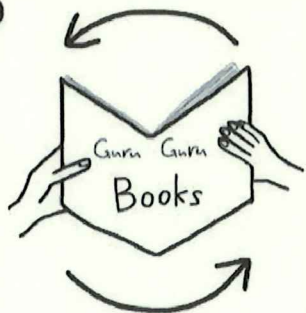
回覧

参加者募集！

きいたり、話したり

本を通して新しい発見

視野が広がる
読書会



担当：榎原

お茶を飲みながら気軽に本について話す会です。
今回で 39 回日本屋がない河津町で毎月開催しています！

1.22 水 14:00-15:30



詩人翻訳家谷川俊太郎について

事前準備なし！気軽にご参加下さい。昨年亡くなられた、詩人翻訳家の谷川さんについて、経歴やどんな方だったのかお話しします。また実際に谷川さんの本を読む時間もあります。難しいことは考えずご参加下さい
＼今年も一緒に本を読みましょう！



場 所 : 河津桜観光交流館 2 階食堂
〒413-0512 河津町笹原 72-12
料 金 : 300 円 (1 ドリンク・お菓子付き)
定 員 : 8 名ほど (事前予約制)
申込み : お申込みフォームまたは
電話でお問い合わせください



<https://forms.gle/NdDGtXfv8Vojjybd9>

申込期間：開催日の前日 21 日 17:00 まで

【来年度の読書会予定日】

2 月はお休み・3 月は 22 日(土)予定・4 月以降未定

1 月の読書会



申込はコチラ

担 当 : 地域おこし協力隊 榎原(えのはら)

河津町役場 企画調整課

問合せ : 080-2627-1830 まで

※お休みを頂いている事があります。その場合は休み明けに折り返します。



Instagram「かわづのくらし」
開催情報など発信

第53回下田河津間駅伝競走大会 交通規制のお知らせ

下記の通り第53回下田河津間駅伝競走大会が開催される運びとなりました。当日は交通規制などにより、ご迷惑をおかけしますが、車道を走る走者の事故等を未然に防ぐための規制ですので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

記

大会日時 令和7年1月19日(日) 雨天決行 予備日なし
午前10時00分 河津町役場スタート

規制内容

1. 河津町役場前(保健福祉センター側)～椎本左宮
9時55分～10時05分 車両通行止め
2. 国道414号線
下佐ヶ野セブンイレブン～峰山トンネル手前
10時00分～11時00分 車両通行止め
3. 伊豆縦貫道
河津七滝IC～河津逆川IC(上り(下田方面のみ))
10時15分～11時30分 車両通行止め
4. 市道立野お吉ヶ淵線
お吉ヶ淵三叉路～約150m間
11時00分～12時00分 車両通行止め
5. 市道区画街路14号線
中村大橋手前側道～約290m間
11時10分～12時10分 車両通行止め



※大会中は先頭走者～最終走者間の車両の流入を禁止させていただきます。

●上記交通規制区間以外に渋滞が予想される区間

箕作交差点付近(選手通過予想時間11時00分～11時30分)

そのほかにも、走路周辺の道路は下田市街地方面へ向かう道路は渋滞する可能性があります。

コース図裏面参照

【主催】下田・河津間駅伝競走大会実行委員会

【協力】下田警察署、下田市スポーツ推進委員会、河津町スポーツ推進委員会

下田市交通指導員会、河津町交通指導員会、交通安全協会下田地区支部河津町分会

【問合せ先】

下田市教育委員会 生涯学習課 tel:23-5055 fax:23-5176
河津町教育委員会 社会教育係 tel:34-1117 fax:34-0295

下田・河津間駅伝競走大会コース見取り図

総区間 22,137m

交通規制区間②

10:15~11:30

伊豆縦貫自動車道河津下田道路 (3,000m)

※上り (下田方面) のみ

第1中継所 (天城生コン前)

1区 3,930m

交通規制区間①

10:00~11:00

国道414号線 (約3,540m)

下佐ヶ野セブンイレブン
～峰山トンネル手前

第3中継所 (北の沢バス停)

3区 3,098m

第2中継所 (峰山トンネル下田側)

2区 4,189m

スタート
(河津町役場)

【区間概要】

10:00河津町役場スタート!

第1区 河津町役場～天城生コン前

第2区 天城生コン前～峰山トンネル (下田側)

第3区 峰山トンネル (下田側)～北の沢バス停

第4区 北の沢バス停～旧稲梓中学校先

第5区 旧稲梓中学校先～お吉ヶ淵河川敷広場前

第6区 お吉ヶ淵河川敷広場前～北京亭前

【中継所到着予想時刻】

先頭 最終

10:10頃 10:20頃

10:25頃 10:45頃

10:35頃 11:00頃

10:45頃 11:20頃

10:55頃 11:35頃

11:05頃 11:50頃

第4中継所 (旧稲梓中学校先)

4区 3,910m

※渋滞予想区間

箕作交差点

交通規制区間③

10:45~11:45

市道立野お吉ヶ淵線
(約150m)

第5中継所 (お吉ヶ淵広場前)

5区 3,475m

交通規制区間④

11:05~12:05

市道区画街路14号線
(約290m)

ゴール (北京亭前)

6区 3,535m

走路

選手が走りますので
通行にご注意ください。

交通規制区間

車両は通行できません。

出典: 国土地理院ウェブサイト

わさびの花

【令和6年度年間予定】

1月22日（水）の認知症カフェは浜地区にある「カフェ里山」で行います。ミニ講話はオカリナによる『音楽鑑賞』を行います。講話時間以外でも認知症や生活・介護相談ができますし、ちょっとした脳トレや制作活動も行っています。この機会にぜひ「認知症カフェ わさびの花」へ参加してみませんか。

4月24日(水)	check ✓
5月22日(水)	check ✓
6月26日(水)	check ✓
7月24日(水)	check ✓
8月28日(水)	check ✓
9月25日(水)	check ✓
10月23日(水)	check ✓
11月27日(水)	check ✓
12月25日(水)	check ✓
1月22日(水)	check
3月26日(水)	check

注1) 先着25名を対象とさせていただきます。規定人数に到達した場合は 申し訳ありませんが、ご参加いただけません。

注2) 参加者は**必ずマスク着用**をお願いします。

注3) 利用条件ありますが、送迎が可能となります。送迎希望の方は1/17(金)までに下記までご連絡ください。

日時 1月22日(水)

会場 カフェ里山

時間 14時～16時 出入り自由

料金 300円 (飲み物とお菓子のセット)

飲み物種類

- ・コーヒー(HOT・ICE)・紅茶(HOT・ICE)
- ・アップルジュース・オレンジジュース

お菓子

- ・マスターセレクト♪



* 昨年度は9～80歳代までの幅広い年代の方の参加がありました *

問い合わせ先: 河津町地域包括支援センター 電話 34-1938

回覧

さくらサロン「いろは」

開催のご案内

～さくらサロンは気軽に集まり話せる仲間づくりの場です～

日時 **令和7年1月21日（火）**

13時30分～15時30分（受付13時～）

場所 **地域子育て支援センター 多目的室**

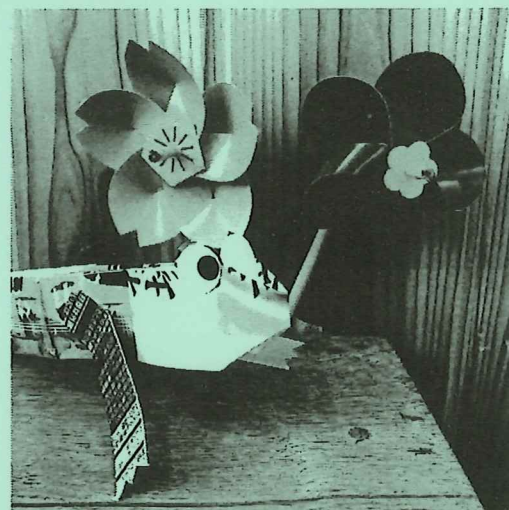
対象 **河津町在住の65歳以上の方**

内容 **ペーパークラフト**

手作りおもちゃ

（さくら風車・ケロケロジャンプ）

講師：**広井敏通氏**



持ち物 **はさみ・赤のボールペン・定規**

参加費 **500円**

その他 **送迎を希望される方はご相談下さい！！**

今後の予定

令和7年2月は桜まつり開催中の為
お休みとなります。

令和7年3月18日（火）13:30～

内容：体力維持トレーニング

*日程が変更される場合があります。

回覧版等でご確認下さい。

実施主体：河津町社会福祉協議会

（町生活支援体制整備委託事業）

お問い合わせ：河津町社会福祉協議会

☎0558 - 34-1286



コミュニティ しずおか

2025
1 月
No.177



稲作体験を支えています！

わいわい塾（沼津市）

▼土に触れる機会の少ない子どもたちに、稲作体験を通じて米作りの大切さを学んでほしいと2003年に発足したわいわい塾。現在、会員14人（平均75歳）で、愛鷹小学校5年生の総合学習をサポートしている。

▼今年もお米がちゃんと育つよう、除草、肥料散布、水張り等わいわい塾がしっかり管理。11月には学校から「収穫感謝の会」に招待され、寸劇やスライドで米についての学びの発表を楽しんだ。「作業の度にたくさん質問してくれて嬉しいです」と重倉代表。会員の高齢化という課題もあるが、子どもたちの学びのために活動を続けていく。

※興味のある方一緒に活動してみませんか？

◇代表：重倉初男さん（問合せ・090-2616-7812（江本さん））

【情報提供・高村 光】

Topics トピックス

活動賞審査結果…………… P2～3
令和6年度「コミュニティ活動賞」審査結果
ようこそコミュニティ（川根本町）… P6
地域訪問記（掛川市） … P7



コミック

のりづき・りえ



令和6年度 コミュニティ活動賞

静岡県コミュニティづくり推進協議会主催の本年度「コミュニティ活動賞」は、ここで紹介する優秀賞3団体ほか、別表のとおりです。なお、優秀賞、優良賞の表彰式を令和7年2月15日に開催するコミュニティフォーラム2025の席上で行います。

優秀賞

柚野山を四季彩の森へ ～どんぐりがひろえる、すべての生き物にやさしい里山づくり～

NPO法人YUNOどんぐりの会(富士宮市)



ボーイスカウトの子どもと一緒に沢の整備

昭和20～30年代に植林されて放置されている山を、四季の彩あふれる山に変えたいと思い、2011年から放置林の針葉樹伐採と広葉樹植樹を始めた。2015年にNPO法人を取得。中高年が中心となり、美しく誰にもやさしい里山を実現するために頑張っている。

活動は広葉樹の植樹がメインで、これまでに8,670本を植樹（落葉広葉樹29種）。柚野小学校児童が植樹をし、柚野中学校生徒が下草刈りという流れで一緒に活動していることにより、活動に興味を持ち続けてくれている。

今後は、気楽に集い語り遊べる場として、古民家風建物を中心としたどんぐりの森交流広場を建設する予定である。

地域課題の解決に向けて、協働のまちづくりをすすめよう

相良地区絆づくり事業実行委員会(牧之原市)



相良小150周年記念6区対抗玉入れ

きっかけは、2005年に相良町と榛原町が合併し牧之原市が誕生した際に、市が全体の融和を図るために「まちづくり」を始めたこと。相良地区は3,647世帯、6つの区からなる。2015年からコロナ禍の2020年を除き、毎年イベントや防災意識の向上につながる事業等を実施している。

昨年度は相良小学校の創立150周年を祝いながら「少子高齢化」に負けない住民活動を意識的に作り上げようと、相良の街の思い出展や6区対抗玉入れ競争、最後に参加者全員で校歌を歌う等、参加者が主体に協働体験ができるプログラムを企画。約500人が参加しイベントを通じて「区民協働意識」が培われた。

みんなで楽しみながら汗をかく

岩田故郷の会(磐田市)



きっず食育チャレンジでのソバの種まき

2012年、市の農水課より、耕作放棄地の解消と地域の景観形成の取組みの提案を受け、当時の自治会長や地元の仲間に声を掛け始まった。農地保全活動や耕作放棄地の解消とそれを利用した農業体験を実施。お花畑づくりや野菜、穀類、果樹等を栽培し、販売や収穫物の二次利用によるワークショップの開催。地元交流センターとのタイアップによる「きっず食育チャレンジ」の共同開催などを行っている。

チューリップ 4,000 球を植えて作るお花畑は、地元小中学校の子どもたちや地元ボランティアの協力で植えられ、花が咲くころに交流センターにてコンサートを開催。地域に根付いた活動を行っている。

優良賞

- 沼津市 沼津市金岡コミュニティ推進委員会社会福祉部
- 静岡市 長田東社会福祉協議会 ささえ愛
- 磐田市 みんなでうさぎ山を楽しむ会
- 磐田市 豊島みんなの農園
- 浜松市 椎ノ木谷保全の会

※当協議会HPで、全団体の活動内容を紹介しています。

奨励賞

- 御殿場市 ごてんば森っ子クラブ
- 裾野市 ニツ屋愛好会
- 掛川市 NPO法人f.a.n.地域医療を育む会
- 袋井市 袋井ベトナム友好協会
- 磐田市 南御厨地域づくり協議会移動支援サービス【もろこ号】運営委員会
- 浜松市 イズミウルトラキッズラボ

審査総評 (川口良子 審査委員長)

本年度の活動賞は10市14団体の応募があり、優秀賞3団体、優良賞5団体、奨励賞6団体となりました。

本年度の特色として、環境保全、まちづくり、社会福祉、地域医療、国際化など、多様な特徴あるテーマの活動団体からの応募があり、加えて全体として定レベル以上の活動であったことから、審査委員の評価が分散したことが挙げられます。そうした中、学校や地域と積極的に関わりを持つNPO法人等の活動、ボランティアを募り地域の住民同士で支え合う仕組みを構築した活動、休耕田等を活用した住民参加による農作業や収穫イベントを行う活動などに評価と期待が寄せられました。一方、地域とのつながりが明確でないものや、ウェブの活用などによる地域への情報発信が十分でない活動について、改善を期待する指摘がありました。

審査においては、「放置された針葉樹林を広葉樹林に替え、小中学校と連携しながら生き物にやさしい里山づくりを行っている活動」、「合併を契機に、地域の課題解決を、防災やまちの再発見等の住民協働の活動により取り組んでいる活動」、「公的な交付金等を活用しながら、耕作放棄地の解消、花の植栽による景観向上、軽トラ市への参加、農福連携の試み等、地域での広範な活動につなげている団体」などが、審査委員の高い評価を得ました。

また審査の過程で、広い地域で活動を行う場合においても身近なコミュニティへの視点と関係を持つことの重要性や、様々な公的な助成等を住民の継続的なコミュニティ活動に有効につなげていく姿勢や工夫の必要性が意見として出されました。

今年度は市部の団体のみの応募となりました。次年度以後は、町部も含め、県下各地のコミュニティ活動団体が、知恵と工夫を駆使しながら、積極的にコミュニティの強化と地域課題の解決に向けた活動に取り組みまれ、本「コミュニティ活動賞」に多数応募されることを期待しております。

伊東市

第1回温泉ボッチャ大会～ボッチャで地域活性化～

(一社)伊豆高原観光
オフィス(略称:IKO)



熱戦が繰り広げられた

▼去る11月4日、伊東市で「温泉ボッチャ大会」が開催された。3人1組、17チームの老若男女が参加。伊東市出身のパリパラ銅メダリストの杉村英孝選手の開会の言葉「年齢に関係なく最後の最後まで楽しめるのがボッチャです」の通りに、最後1球でのどんでん返しや作戦負け等があり、若者チームを破ってシニアチームが見事優勝した。

▼市民有志の「友祥会」と一緒にこの大会を主催した「IKO」は、「ボッチャ」の高齢者サロンでの活用や「温泉卓球」ならぬ「温泉ボッチャ」の普及を目指している。今後は、各地域で「練習会」を月2回程度開き、ボッチャの楽しさを広めると共に、イベントやサロン等でルールを指導する人材の育成を目指す。

▼今大会の優勝チームは11/24の「川崎市幸区ボッチャ大会」に招待され、幸区の優勝者は、3/16に開催する「伊東市長杯」に招待する等、自治体間の交流にも力を入れている。

◇審判部長:利岡正基さん (問合せ・0557-28-0129(IKO))

【情報提供・佐藤みつ子】

小山町

8年ぶり! 地区に響く「ワッショイ!」

落合熊野神社
氏子会

▼去る10月13日に、小山町落合地区の熊野神社(氏子170世帯)で、4年に1度の例祭がコロナ禍を経て8年ぶりに開催された。当日は幼児から中学生まで44人の子どもたちが神輿を担ぎ地区を練り歩いた。子どもたちの声が響き「何処にこんなに子どもがいたのか」と大人も喜び声援を送り、静かな町が活気であふれた。

▼子ども会離れにより本年度で子ども会が解散する落合地区。担ぎ手の子どもが足りないため氏子会役員が相談し、若い世帯が参加しやすいよう、子ども会や地区の枠を外して子どもを募集するとともに、区の行事の「交流会」を同日に開催するというこれまでと違う形に。

▼「多くの地区で行事の継続が大変になっていますが、集まらないからで終わらず、どうしたら人が集まるのか工夫する事が大切だと思います」と横山代表。式典の後の交流会は、境内に20台のテーブルが並び、総勢120人が参加。秋晴れのもと皆で食べる食事は特別な味となった。

◇代表:横山明夫さん(問合せ・0550-76-0022)



8年ぶりの子ども神輿

【情報提供・秋田美来】

富士宮市

枯木よ蘇れ! アートの町づくり

富士宮市
青木平区自治会



防腐剤を塗布する

▼250世帯が住む富士宮市青木平地区に続くメイン道路に、フクロウやウサギ、クマが現れ、道行く人から注目を浴びている。

▼宅地造成から40年が経ち、メイン道路の両側に植えられたケヤキの木の中には立ち枯れしてしまった木もある。区長の武井さんは、地域と共に育った木を、枯れたからといって根本から切ってしまうのは忍びないと、チェーンソーアートとして蘇らせることを思いついた。チェーンソーアーティスト探しや市の道路課と協議し3年程かかったが、昨年8月、3人の作家の個性がよく表れた6つの作品が完成した。

▼「作品は、地区のシンボルとなり、住民の誇りとなっています」と武井さん。作品を目当てに訪れる人々も増え、アートを通じて住民と来訪者が共に楽しめる、魅力あふれる町づくりを実現している。未永く愛されるよう、今後のメンテナンスは住民で行っていく。

◇区長:武井信夫さん (問合せ・090-7699-3563)



静岡市

地域ふれあいもみじまつり

草薙テラス

▼清水区の有度地区で、赤ちゃんからお年寄りまで皆が自由に集まる居場所の運営をしている草薙テラスが、12/2に草薙三角緑地公園で「第3回有度ふれあいもみじまつり」を開催した。

▼「地域の人と触れ合うイベントをしてみたいね」そんな声から始まったお祭りで、今年は、有度第2小学校の代休日に合わせ開催。地元の農産物や手作り雑貨等の販売を担当するボランティアを学校に呼びかけたところ15人が参加。お金のやり取りに緊張しながらも商品は完売。また、ステージでは総合学習で、有度地域について学んだことを発表した小学生が、観客から大きな拍手を受けていた。

▼「手伝いの場や発表の場を設け地域の大人に褒められる機会をつくりました。小さな自信を積み重ねる経験をして、自分に自信をもってほしいですね」と戸塚代表。保育園の幼児たち、小学生、ご近所の方など442人が参加し大盛況で終了した。

◇代表：戸塚恵美子さん（問合せ・054-344-1102）



スタッフお手製の帽子を被り元気よくお手伝い



藤枝市

しずおか遺産学習会『今川一族を支えた、朝比奈の人々』

朝比奈^{ちまき}粽保存会



保存会の案内で文化財の現地めぐり

▼昨年1月に県から「しずおか遺産」として指定された『文武に秀出た今川一族～伝統を守る山西の地～』は、志太地域にある今川氏に関連する26の文化財で構成され、このうち藤枝市岡部町朝比奈地区には「朝比奈城址」「朝比奈ちまき」「朝比奈大龍勢」の3つがある。今回の指定を機に朝比奈地区の歴史を学び、これら遺産を地域の宝として未来につなげようと、朝比奈粽保存会が関連団体と連携して学習会を開催した。

▼岡部第5自治会は地域住民への呼びかけ、朝比奈龍勢保存会や岡部町観光ボランティアの会、朝比奈粽保存会は各々の歴史資源の説明役を担当。9/27、10/27の2回で延べ52人が参加した。開催にあたり、焼津市の関連団体等と情報交換を行い、地域間の交流が深まった。今後、しずおか遺産に関連する他市との連携事業も期待される。

◇代表：鈴木秀樹さん（問合せ・090-8072-8367（萩原さん））

【情報提供・梅原 仁】

地域活動情報

この詳細はホームページでご覧になれます（アドレス <http://www.sizcom.jp>）



No.	市町	活動名	主催者	趣旨・目的	情報通信員
1	函南町	誰もが自由に過ごせる居場所でまた明日！	またあしたカフェ	心地の良い居場所として住民同士がつながり楽しい時間を過ごす。	太田輝彦
2	伊豆の国市	みんなが楽しめる癒しの森づくり！	森林づくり伊豆の会	荒廃した里山を整備しながら誰もが楽しめる「癒しの森づくり」。	柴田三智子
3	裾野市	カラーリングで地域を元気に!!	裾野カラーリングクラブ	仲間づくりや健康づくりに最適なカラーリングの普及に努める。	志田忠弘
4	静岡市	ごちゃまぜフェスタ（しずまえごちゃまぜフェスタin長田）	長田地区5社協	長田地域の繋がりと一体感、福祉の文化づくりを目指して開催。	吉田敏明
5	掛川市	三世代交流イベント（世代間の交流による笑顔あふれるまちづくり）	大阪地区まちづくり協議会	全ての地区住民が共に支え合い、子どもたちが大阪地区に生まれて良かったと思えるまちづくり。	安藤ミエ
6	森町	森町病院と住民の架け橋	森町病院友の会	地域医療を担う公立森町病院への理解と支援を目的に、互いに支え合う地域づくりに寄与する。	山田勝恵
7	湖西市	市民団体と企業が取り組む育樹活動	株式会社デンソー湖西製作所・湖西フロンティア倶楽部	社会貢献活動としての育樹活動を目的に行った取り組み。	片山愛司

コミニティ家

のりき・りえの

なんでも
値上げ
だ...
そーよ
85年
加齢ハカキモ
考えちゃうわ

そーだった
でーるだけ
直接届ける
かー？！

ア！は？！
ア！は？！
ア！は？！
ア！は？！

そして
新年
いそいそ
いそいそ

地域情報をお寄せ下さい！

静岡県コミュニティづくり推進協議会

〒420-0856

静岡市葵区駿府町1-70 総合社会福祉会館3階

【TEL】054-251-3585

【FAX】054-250-8681

【URL】<http://www.sizcom.jp>

【E-mail】sizucom0829@po.across.or.jp

地域活動に関心のある方へ！

お知らせします

※お問い合わせ、お申し込みは当協議会へ

コミュニティ・フォーラム 2025

入場無料(要申込 先着順)

迫りくる大災害！

そのときコミュニティは！？

～地域防災と超高齢社会における共助を考える～



2025年2月15日(土) 10時30分～15時40分

会場 ワークピア磐田 多目的ホール(磐田市見付2989-3)

プログラム

- 10:00～ 受付
- 10:30～ 開会 主催者・来賓挨拶
- 10:50～ 表彰式 令和6年度コミュニティ活動賞
- 11:10～ 基調講演
「いつか来るその日に備えて～
超高齢時代の安全安心な地域社会づくり～」
講師 鍵屋 一 氏
- 13:00～ 活動事例発表
令和6年度活動賞 優秀賞受賞団体
- 13:50～ パネルディスカッション
- 15:40～ 閉会

基調講演 講師



跡見学園女子大学 教授
鍵屋 一 氏

秋田県男鹿市生れ。板橋区役所入区後、防災課長、危機管理担当部長(兼務)、議事事務局長を経て2015年3月退職。同年4月から跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科教授、法政大学大学院兼任講師、名古屋大学大学院兼任講師、京都大学博士(情報学)

パネルディスカッション「地域防災と超高齢社会における共助を考える」

●パネリスト

廣瀬 勉 氏(富士市西宮島区区长兼自主防災会会長 富士市)
藤澤弘子 氏(復幸ボランティアやらざあ駿河共同代表 静岡市)
安部詠司 氏(コミカレ・ねっとわーく会長 磐田市)

●モデレーター

鍵屋 一 氏(跡見学園女子大学 教授) 伊藤光造 氏(NPO法人くらしまち継承機構 理事長)

●コーディネーター



参加申込フォーム

令和6年度 コミュニティカレッジ終了！



通算45回目となるコミュニティカレッジが11月9日に終了しました。

最終日のファシリテーション講座では、自分の活動にどう活かすかの視点を持って学びました。今年度は計20人が修了し、昭和55年からの修了者は2,413人です。



常務のつ・ぶ・や・き

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

昨年15年振りに知事が交代した静岡県が現在策定中の新総合計画。目指す姿は「幸福度日本一の静岡県」だという。県の情報誌で鈴木知事は、幸福感を上げるキーはコミュニティの満足度だとして、「住民の皆さんが地域の構成員としてアイデンティティを持ち、一緒になっていろいろな取り組みをしていると満足度が非常に高いのです。」と熱く語っている。我が意を得たりの心境だ。

近年、少子・高齢化や人口減少、自治会・子ども会離れなど厳しい環境にある地域コミュニティだが、日々、自分の住むまちに誇りと愛着を持ち、よりよい地域にしたいと協力して取り組まれている多くの読者の頑張り、コミュニティの満足度を高め、県民の幸福度を上げていく。是非とも、行政の力強い後押しを期待したい。

